

第十堰現状調査図 (図I)



上堰② (青石の破損状況)



上堰① (青石の破損状況)



未補修 (河床からの浮き上がり)



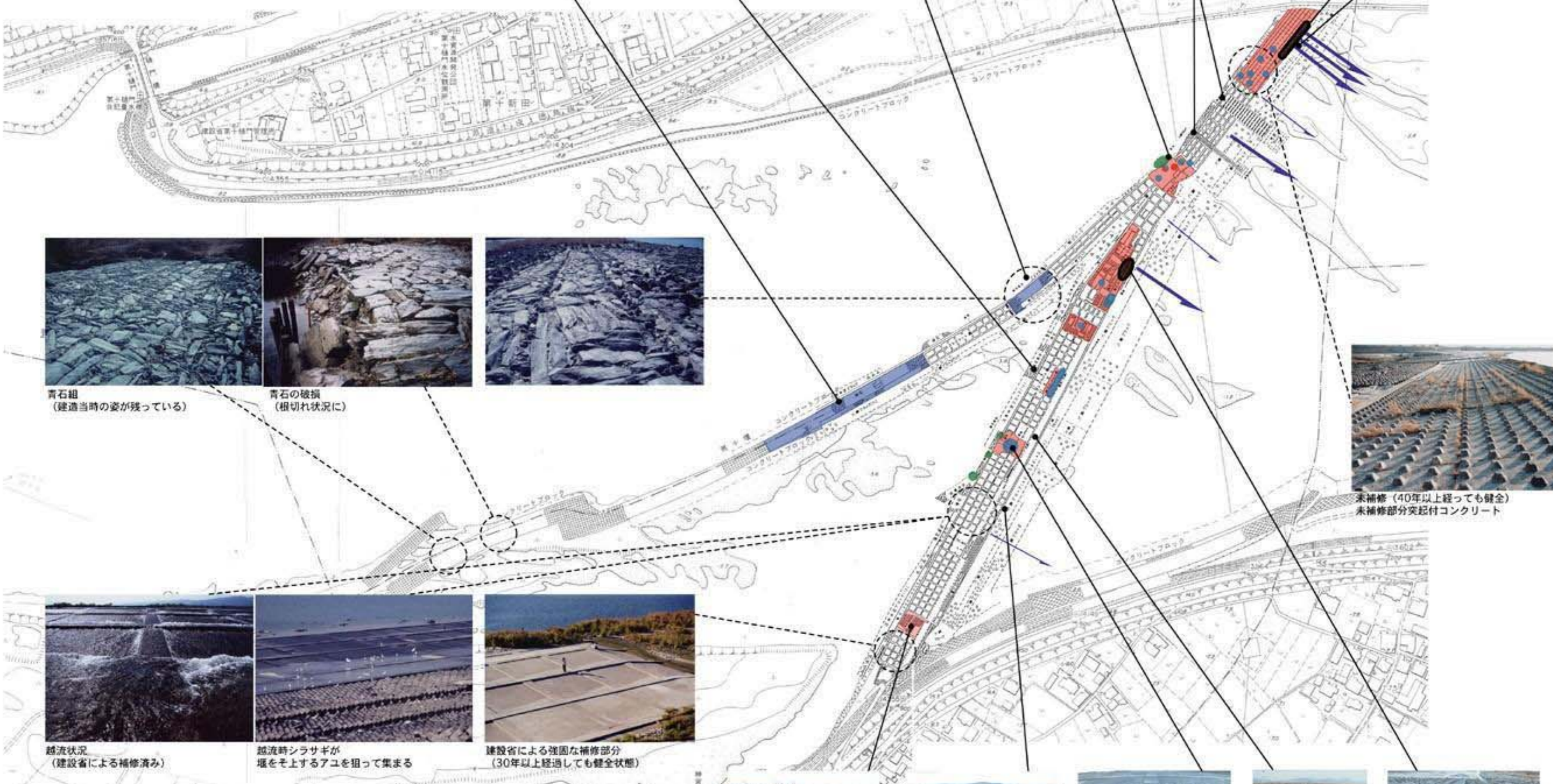
魚道



2tブロックと堰の間にできた段差



堰からの越流が滞状になっている



青石組 (建造当時の姿が残っている)



青石の破損 (根切れ状況に)



未補修 (40年以上経っても健全) 未補修部分突起付コンクリート



越流状況 (建設省による補修済み)



越流時シラサギが堰をそよするアユを阻んで集まる



建設省による強固な補修部分 (30年以上経過しても健全状態)



堰の補修状態による区分	
	建設省による補修部分 強固なコンクリート補修
	補修が行われていない部分 石積、古いコンクリート等
	青石張り

凡例	
	コンクリート面のクラック
	コンクリート面の空腐化、沈下
	コンクリート面の剥離、剥離
	石積み等の洗刷、流失
	斜に見入る大きな漏水箇所



石張りの写真 (約30年経っても健全状態)



越流時の様子に 1tブロックは段差がない



未補修 (表面のはくり状況)



1tブロック設置箇所 (堰との間に段差がない)



未補修 (沈下状況)